

# 随時記者発表

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

項目	「令和4年度（2022年度）震災建築物応急危険度判定訓練」の開催について			
区分等	発表	月	日	時 分
	資料配付	8月18日	10時00分	説明者
添付資料	令和4年度（2022年度）震災建築物応急危険度判定訓練 次第			
発表要旨	<p>道では、地震による被災建築物に対する応急危険度判定の迅速・的確な実施が可能となるよう、応急危険度判定士の判定技術の向上を目的として、平成9年度から震災建築物応急危険度判定訓練を実施しており、今年度は次のとおり浦河町で開催します。</p> <p>〔※訓練としては、新型コロナウイルスの影響により3年ぶり、日高管内では平成18年以来の開催になります。〕</p> <p>1 日時 令和4年（2022年）8月23日（火）13:00～15:30</p> <p>2 場所 浦河町生涯学習センター 2階 第1、第2会議室 （浦河町築地1丁目156番地1） ※ガイダンスの後、判定模擬訓練を屋外で行います。</p> <p>3 内容 鉄筋コンクリート造及び木造の建築物による判定模擬訓練を行います。 （判定模擬訓練の対象） ・鉄筋コンクリート造：浦河町生涯学習センター ・木造：浦河町木質バイオマスエネルギーセンター （浦河町築地1丁目154番地1）</p> <p>4 参加者 民間の応急危険度判定士 6名（予定） 市町村等の応急危険度判定士 18名（予定） ※参加受付終了</p> <p>&lt;応急危険度判定とは&gt; 余震等による被災建築物の倒壊、部材の落下等から生ずる2次被害を防止し、建物利用者や通行人の安全の確保を図るため、発災後速やかに建築物の被害状況を調査し、その危険の程度を判定・表示すること。</p>			
担当	産業振興部建設指導課 課長 田中 孝弘 主幹兼建築住宅係長 大塚 英樹 電話（直通）0146-22-9293 （内線2484）			

# 令和4年度（2022年度） 震災建築物応急危険度判定訓練

## 次 第

日時： 令和4年（2022年）8月23日（火）  
13：00～15：30

場所： 浦河町生涯学習センター 2階 第1、第2会議室  
（浦河郡浦河町築地1丁目156番地1）

1. 開会挨拶  
（主催者） 北海道建設部住宅局建築指導課 建築安全担当課長 佐藤 亮介
2. ガイダンス等  
（13:05～14:00） 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構  
建築研究本部 北方建築総合研究所 研究職員 今井 崇嗣  
ほか
3. 判定訓練実施  
（14:00～15:00）  
〔 判定訓練対象建築物  
・ 浦河町生涯学習センター  
・ 浦河町木質バイオマスエネルギーセンター 〕
4. 判定のポイント  
（15:00～15:20） 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構  
建築研究本部 北方建築総合研究所 研究職員 今井 崇嗣
5. 質疑応答
6. 閉会挨拶  
（主催者） 北海道震災建築物応急危険度判定日高地区協議会  
浦河町役場 建設課 課長 大宮 寛